

# 令和7年度英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業

## 第2回福島リサーチカンファレンス／

### 第1回英知事業ワークショップ

開催日 令和7年12月16日（火）13:00～17:30

会場 航空会館ビジネスフォーラム B101会議室  
（東京都港区新橋1-18-1 地下1階）

主催 日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター

---

#### 全体プログラム（一部調整中）

---

13:00 ～ 13:15 開会挨拶

【公開】

鈴木 顕

（文部科学省研究開発局原子力課放射性廃棄物企画室 室長）

山名 元

（プログラムディレクター/原子力損害賠償・廃炉等支援機構 理事長）

13:15 ～ 13:25 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業について

【公開】

飯島 和毅（日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター）

プレス退室【以降：非公開】

13:25 ～ 13:40 廃炉中長期実行プランについて

〔ニーズ側発表〕

伊藤 正裕（東京電力HD（株））

13:40 ～ 14:05 難処理廃棄物への適用に向けたリン酸ガラス固化技術の開発

〔シーズ側発表〕

宇留賀 和義（電力中央研究所）

14:05 ～ 14:30 燃料デブリ輸送のためのマルチフィジックスシミュレーションモデル

〔シーズ側発表〕

酒井 幹夫（東京大学）

14:30 ～ 14:35 休憩

14:35 ～ 15:00 多粒径対応型荷電式スプレーとAI技術を統合した革新的エアロゾル制御技術の開発と実証

〔シーズ側発表〕

三輪 修一郎（東京大学）

15:00 ～ 15:25 臨界近接監視への適用を見据えたTlBr半導体検出器を用いたFPガスモニタの高感度化

〔シーズ側発表〕

渡辺 賢一（九州大学）

- 15:25 ～ 15:50  $\alpha$ 汚染可視化ハンドフットモニタ、可搬型ダストモニタ等の開発  
〔シーズ側発表〕 北川 裕一（北海道大学）
- 15:50 ～ 15:55 休憩
- 15:55 ～ 16:20 超高線量率場における放射線環境情報取得を目指した無線線量計開発  
〔シーズ側発表〕 黒澤 俊介（東京大学）
- 16:20 ～ 16:45 群知能を用いた多リンク型ロボットによる多視点環境情報計測及び試料採取  
〔シーズ側発表〕 技術に関する研究  
趙 漠居（東京大学）
- 16:45 ～ 17:10 1F 廃棄物受入基準の設定に向けた安全評価シナリオの構築  
〔シーズ側発表〕 渡辺 直子（北海道大学）
- 17:10 ～ 17:30 総合討論・まとめ  
岡本 孝司（日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター）
- 17:30 ～ 閉会挨拶  
飯島 和毅（日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター）

※シーズ側の発表は1 課題あたり  
発表 10 分、議論 15 分の計 25 分